

日本アクティブ・ラーニング学会 第5回研究大会 2020年11月3日

開始	終了	Ch. 2	Ch. 3
1120	1140	社会ネットワーク分析を用いたスパイダー討論の有効性検証 中島琢郎(清泉女学院短期大学)	グループワーク後のリフレクション及びフィードバックの活用と効果検証 彌島康朗(敬愛大学)
1140	1200	withコロナ時代のアクティブ・ラーニング ~オンライン環境での課題解決学習の実践と課題~ 庄司一也(帝京平成大学 総合情報技術センター)	大学初年次生向けアイデアマラソンを備えたオンライン階層型アクティブ・ラーニングの開発 三枝省三、樋口健夫(就実大学)
休憩			
1405	1425	コロナ禍における地域課題解決型ゼミ(地域ゼミ)の実践と課題 中嶋克成 寺田篤史 (徳山大学)	未来の学習のための準備に関する研究の動向 吉田英彰(花巻市立東和小学校、東北大学大学院教育学研究科博士課程後期)
1425	1445	大規模授業におけるオンライン・アクティブ・ラーニング実践 佐野淳也(同志社大学 政策学部)	ベクトルの深い意味の学びと問題解決力の育成におけるワールドカフェの効果 白石紳一(神奈川県立横浜緑が丘高等学校)
1445	1505	アクティブ・ラーニングを用いたキャリア科目における教育効果の検証 後藤和也(山形県立米沢女子短期大学)	歴史総合へ向けての「問い」の共創—対話的で深い学びから生み出される問いの表現 大廣光文(明德学園相洋高校)
1505	1525	平成～令和へ 国政議員選挙 にみる、大学での【英語】で学ぶ COOPERATIVE LEARNING :【主権者教育・模擬投票】 山西敏博(公立長野大学)	AIブロックを活用した小学校プログラミング授業の実践 中原悟(加藤学園暁秀初等学校)

※ZOOMを3つのIDでCh.1~Ch.3で開催します。Ch.1は基調講演
 ※発表時間 15分 質疑応答 5分
 ※発表時間の10分前には、お入りください。